

ワイススクラッフル

イチロー、 決定マリナーズ！ メジャー最低年俸で 44歳の挑戦



【ピオリア（米アリゾナ州）6日】大リーグ、マーリンズからフリーエージェント（FA）になっていたイチロー外野手（44）が、2012年途中まで所属していた古巣マリナーズに復帰することが決まった。米メディアなどによると、メジャー契約を結び、年俸はメジャー最低保障額の75万ドル（約8000万円）プラス出来高払いで、メジャー18年目に挑む。

44歳で止まりかけたイチローのメジャーでの時計が、再び動き出す。米メディアや球界関係者によると、イチローは6日までに米国入りし、マリナーズとの契約時に必要な身体検査を受けた。関係者は「すごい身体をしている」とイチローの身体づくりに驚きの声を上げた。早ければ7日、ピオリアで行われている球団のキャンプに合流する。

マイナー契約の招待選手ではなく、メジャー契約で合意。イチローは、メジャーの舞台に挑めるなら、金銭的な条件には

こだわらない、「最低50歳まで現役」と目標を掲げてきた。

近年、急速に若返りが進む大リーグで、44歳でのメジャー契約は異例だ。マリナーズは左翼のギャメル、右翼のハニガーと外野陣に故障者が相次ぎ、体調がいいのは中堅のゴードンくらい。そのゴードンも本来は二塁手とあって、圧倒的な経験



マリナーズ時代のイチロー。
再びこのチームのユニホームを着る。写真は
2011年4月、37歳のときの姿だ



値を持つイチローを、マリナーズは再び求めた。活躍すれば出来高払いで、報酬は大幅にアップする。

昨季はマーリンズで主に代打で起用され、大リーグ移籍後では最少となるシーズン50安打にとどまった。メジャー通算安打は歴代22位の3080本。昨季終了後、マーリンズが今季契約の選択権を行使せず、FAに。FA市場が停滞した影

響を受け、キャンプが始まって今季の所属先が決まっていなかった。

背番号は、球団でメジャー40人枠、招待選手を含めても空き番号となっている「51」にすでに決定。2001年から2012年7月まで所属し、10年連続200安打以上を放つなどした思い出深い球団で、イチローがプロ27年目を刻む。

